

町内唯一の国際大会【第2回世界イグルー選手権大会】が本年も大注目されています!!



新年あけましておめでとうございます。

本年も町民皆様のご理解、ご協力のもと、観光協会は更にギアを上げて1年を駆け抜けたと思います。さて、昨年大変な注目を集めました世界イグルー選手権大会が2月2日(日)、恐羅漢スノーパークで開催されます。

(詳細は大会専用ホームページでご確認ください。⇒ <http://wica.jp/>)

昨年12月1日から参加チームの募集を開始しましたが、12月25日現在で早くも芸術の部は定員の20チームに達し、スピードイグルーの部もあと6枠を残すだけとなり、昨年以上の注目度の高さを物語っています。

さらに、今回については国が積極的に推進しているVJ(外国人旅行客誘致)事業に本大会が正式採択され、タイのアイドルとTV局がイグルー選手権の取材に来ることになりました。国内のマスコミ各社からも続々と取材の申し入れが来ており、昨年以上に知名度が高まることが期待されます。

町内からは企業・中学校・地域・消防団などが、海外からはイギリスからの参加者を筆頭に外国籍参加者が含まれるチームが10チーム参加の予定です。

募集については、あえてインターネット上のコミュニケーションツールでのみ行っていますので、広告宣伝費がかかっていません。しかもこのイベントはわずか7名の関係者で運営しています(本年は安田女子大学の学生10名が授業として手伝いにやってきます)。

誰もが気軽に参加して楽しめ、かつ知名度向上効果が非常に高いイベントです。つまり、当町においては全く新しいコンセプト(発想・思想)で実施するイベントなのです。

では、なぜこのようなイベントを行っているのでしょうか?答えは極めて簡単です。

- ①マスコミに取り上げられやすい雪国ならではのユニークなイベントを町内スキー場で実施することで、マスコミを通じ注目を再び集め、近年下がりつつあった当町へのスキー来場者を増やすため。
- ②スキー人口自体が、どんどん減少している現状を踏まえ、スキーやスノーボードをしない方々でも楽しめるプログラムがあることを県内外にマスコミを通じアピールし、冬季の当町への来訪者を増加させるため。
- ③主に九州の一部および中国地方に知られる広島県芸北地域のスノーリゾートエリアを、マスコミを通じ全国に発信し、全国から来町者を増加させるため。
- ④現在、北海道や長野県、新潟県に完全に先行されている外国人冬季旅行客を増加させるために、広島県や島根県浜田市との連携のもとに短い移動時間で温暖な多島美と世界遺産2つ(原爆ドーム、厳島神社)日本海側の素晴らしい温泉。神楽を楽しめ、食では広島のカキ、日本海の幸(カニ・アンコウ)を楽しめ、東南アジアの旅行客の強いあこがれである積雪地帯でのスノーアクティビティーやスキーが楽しめ、かつ田舎体験を通じた日本文化が学べる日本唯一のコンパクトトラベルエリアと称して世界へ発信するため、特に見た目のインパクトが強いイグルー選手権を軸に海外のマスコミを活用して発信力を強める。
- ⑤次世代ビジネスとして非常に有効なネットビジネスおよびネット広告宣伝の試験戦略としてインパクトが非常に強い「世界イグルー選手権」を活用し、コミュニケーションツールで町外および海外のお客様との「繋がり方」を研究・実験を行い、最も大切なノウハウの獲得と蓄積を行う。

当大会は開催が目的の全てでは無く、町の活性化を果たすために必要な具体的目標を実現させるための手段であり、そのことを町内外組織、団体が理解されたうえで連携の申し出があるのです。

今後とも当会では、さまざまな視点で、さまざまな手法を駆使し、さまざまな協力者と共に有効な事業を展開していきたいと思っております。